2014年3月期第3四半期決算説明会

2014年 1月24日

パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社



1.2014年3月期
第3四半期決算の概要

取締役経理部長 吉川達夫

2. 事業の進捗と今後の方針

代表取締役社長 前川一博

2014年3月期第3四半期決算説明会

2014年 1月24日

パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社

取締役経理部長 吉川 達夫



1. 売上高

システムサービス売上の伸長が増収に貢献

2. 利 益

将来に向けた投資・基盤強化を行いながらも増益を確保

3. 受注残高

市場環境変化の中、受注を着実に積み上げ



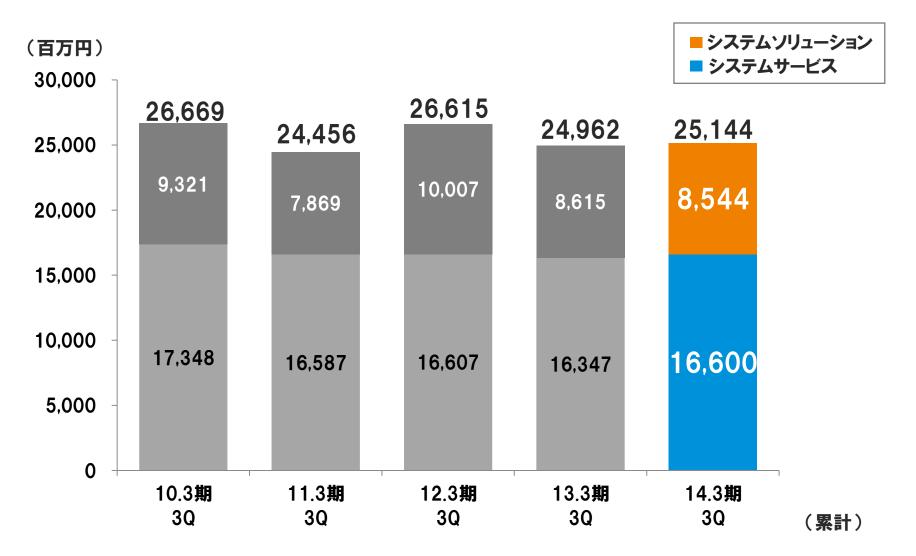
2014年3月期 第3四半期 業績

当期計画の達成に向けて順調に推移

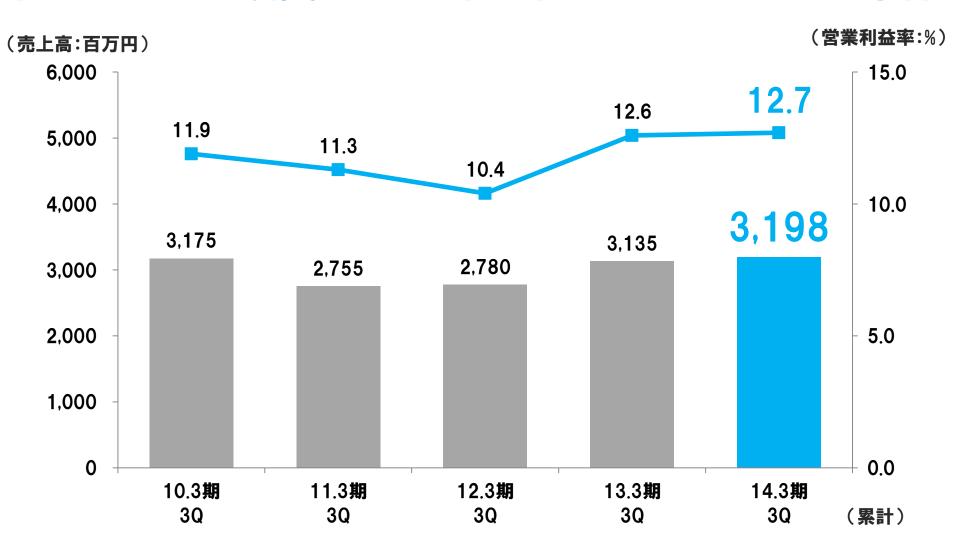
(百万円、%)

	13.3期3Q累計		14.3期3Q累計			14.3期
	金額	利益率	金額	利益率	前期比	通期予想
売上高	24,962	_	25,144	_	100.7	36,000
営業利益	3,135	12.6	3,198	12.7	102.0	4,450
経常利益	3,146	12.6	3,209	12.8	102.0	4,450
四半期純利益	1,906	7.6	1,944	7.7	102.0	2,720

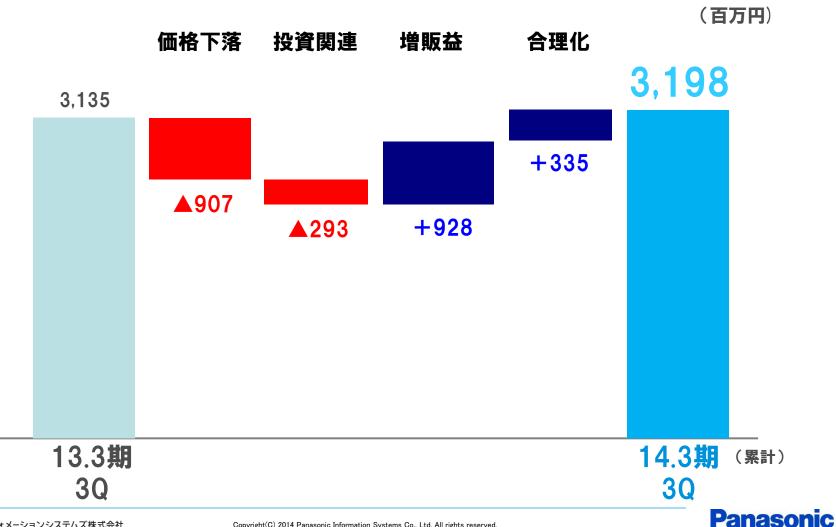
システムサービス売上の伸長が増収に貢献



将来に向けた投資・基盤強化を行いながらも増益を確保

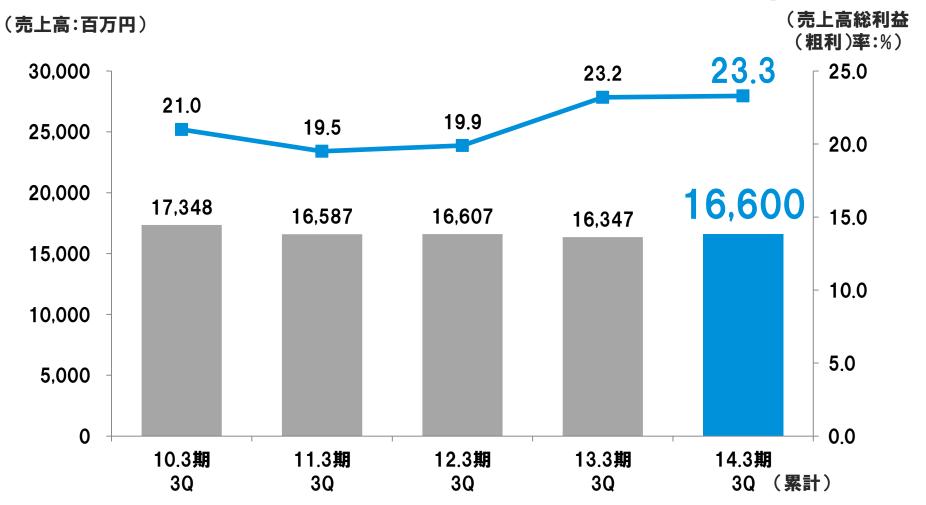


将来に向けた投資・基盤強化を行いながらも増益を確保



[システムサービス]

一般市場向けサービスが伸長 高い粗利率も維持

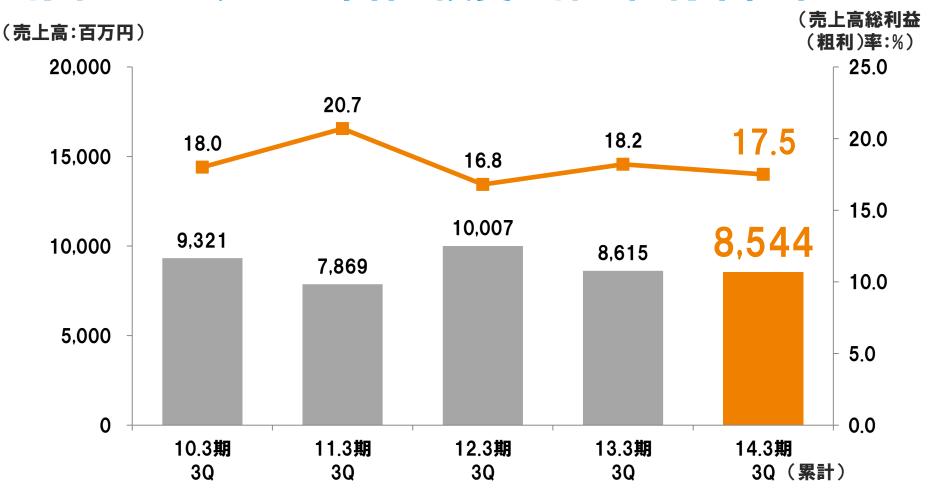


売上高・売上高総利益率の推移【取り扱い品目別②】

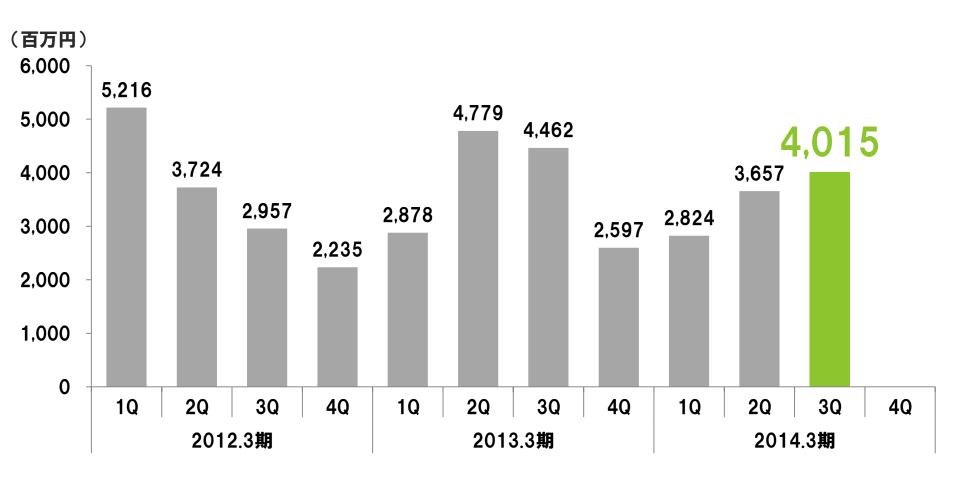
[システムソリューション]

※当期より 従来の「システムソリューション」 「システム機器・通信機器関連」を合算表示

前年並みの売上を確保 投資に伴う粗利率低下



市場環境変化の中、受注を着実に積み上げ



(百万円)

	13.3期		14.3期		
	金額	利益率	金額	前年 同期比	利益率
売上高	35,178	_	36,000	102.3%	_
営業利益	4,424	12.6%	4,450	100.6%	12.4%
経常利益	4,411	12.5%	4,450	100.9%	12.4%
当期純利益	2,701	7.7%	2,720	100.7%	7.6%

2014年3月期第3四半期決算説明会

2014年 1月24日

パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社

代表取締役社長 前川 一博



会 社 名 パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社

設 立 1999年2月22日

代表 者代表取締役社長前川一博

事業内容 情報サービス業

資 本 金 10.4億円(2013年9月末現在)

従業員数 681人(2013年9月末現在)

お

ビジネスモデル

システムサービス



66.0%





アプリケーションサービスやシステム基盤の提案、提供

・クラウドサービス

・運用サービス

・アウトソーシングサービス ・保守サービス

システム提案

ソリューション提案

システムソリューション



34.0%





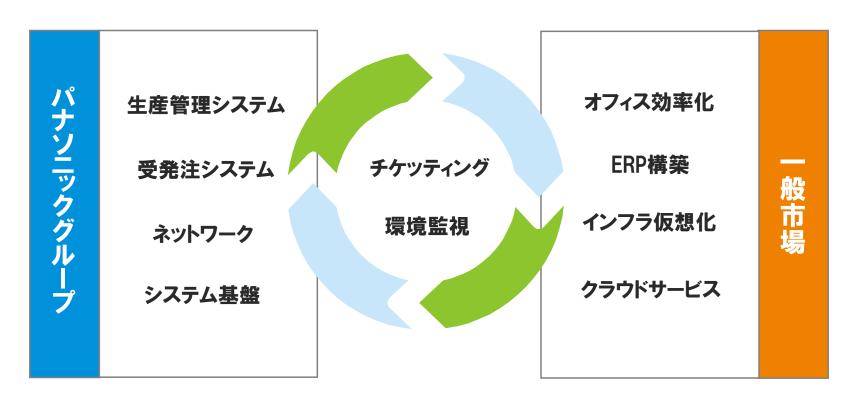
課題解決に向けたシステム・機器の提案、構築

- ・システム受託開発
- ・インフラ基盤構築
- ・コンサルティング
- ・パッケージソフトの開発
- システム機器・通信機器関連
- ・パソコン、サーバ、 通信機器類の販売
- ・ネットワーク工事、設備工事

構成比率は2014年3月期第3四半期末時点

☆パナソニックグループ向けにIT環境を完璧に提供し続ける

☆パナソニックグループで磨いた開発・運用力の一般市場への展開



☆一般市場で磨いた合理化・効率化ノウハウのパナソニックGへの循環



『お客さま』軸 と『商品』軸による事業展開

一般市場

パナソニックグループ

お客さま軸

商品軸

システムサービスシステムソリューション



第3四半期の振り返り

第3四半期の振り返り(累計期間)

当期計画の達成に向けて順調に推移

(百万円、%)

	13.3期3Q累計		14.3期3Q累計			14.3期
	金額	利益率	金額	利益率	前期比	通期予想
売上高	24,962	_	25,144	_	100.7	36,000
営業利益	3,135	12.6	3,198	12.7	102.0	4,450
経常利益	3,146	12.6	3,209	12.8	102.0	4,450
四半期純利益	1,906	7.6	1,944	7.7	102.0	2,720

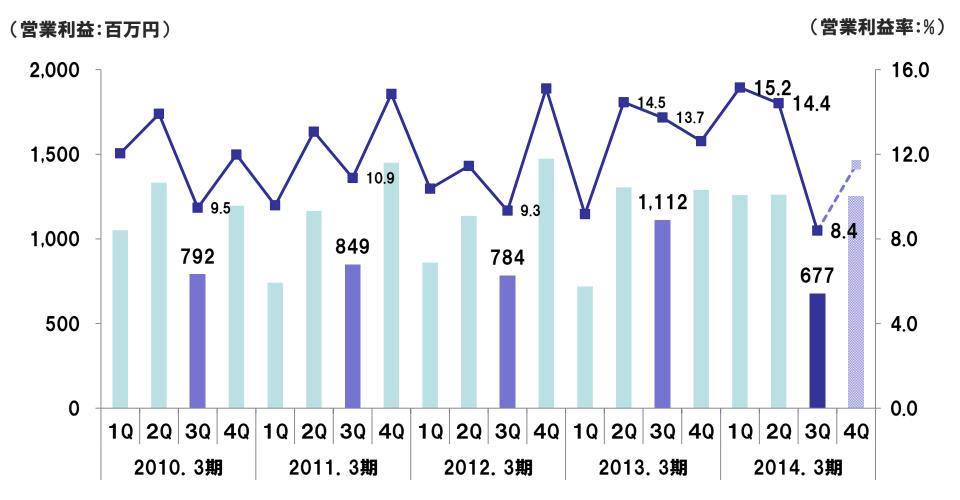
上期の好業績を受け、 将来に向けた投資・基盤強化を実施

(百万円、%)

	13.3期3Q会計		14.3期3Q会計		
	金額	利益率	金額	利益率	前期比
売上高	8,098	-	8,082	-	99.8
営業利益	1,112	13.7	677	8.4	60.9
経常利益	1,113	13.7	680	8.4	61.1
四半期純利益	671	8.3	389	4.8	58.1

営業利益(率)の四半期推移

上期の好業績を受け、 将来に向けた投資・基盤強化を実施



お客さま軸

(百万円)

売上高	14.3期 3Q累計 (前年同期比)	14.3期 3Q会計 (前年同期比)	コメント
パナソニックグループ	20,180 (99.3%)	6,459 (95.6%)	【累計期間】「ES社成長戦略」に基づくシステム構築~運用・保守の増大【会計期間】市場環境変化に伴うサービス価格見直し
一般市場	4,964 (107.0%)	1,623 (121.2%)	【累計期間】 クラウドサービスの拡大による売上増 【会計期間】 クラウドサービスの拡大に加え、機器を 軸としたソリューション導入案件の増加

商品軸

(百万円)

売上高	14.3期 3Q累計 (前年同期比)	14.3期 3Q会計 (前年同期比)	コメント
システムサービス	16,600 (101.5%)	5,431 (99.2%)	【累計期間】 パナソニック向け新サービスの運用開始、 一般市場クラウドサービスの増加 【会計期間】 既存顧客向けサービス価格見直しが影響
システム ソリューション	8,544 (99.2%)	2,651 (101.2%)	【累計期間】 「ES社成長戦略」に基づくシステム構築 【会計期間】 一般市場における機器を軸とした ソリューション導入案件の増加

重点事業 第3四半期の実績

			(百万円)
	14.3期 3Q累計	14.3期 通期目標	進捗率
1 ICT基盤サービス	2,317	3,200	72.4%
2 統合基幹業務SI	476	1,000	47.6%
3 パナソニック グループとの連携	191	500	38.2%
4 「新」の創出	24	300	8.0%
合 計	3,008	5,000	60.2%

「伊豆シャボテン公園」チケッティングシステム 2013年12月 サービスイン (1月24日発表)

チケッティングシステム導入による 経営判断の迅速化と業務効率化を実現



2014年度(予定) 「伊豆ぐらんぱる公園」への チケッティングシステム導入

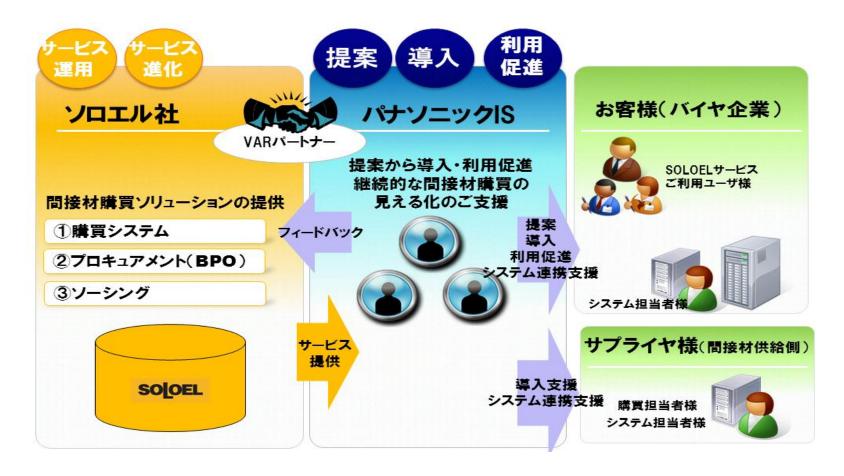


2施設の売上情報を統合管理





アスクルと間接材購買サービス「SOLOEL(ソロエル)」 導入ソリューションで協業 (11月13日発表)



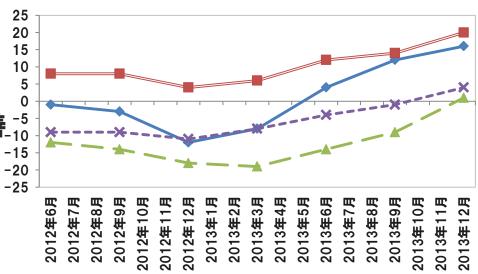
来期に向けて

景況感改善の裾野拡大

【日銀短観 12月調査より】

業況判断指数(DI)

大企業製造業4期連続改善 中小もプラスに



(前年度比・%)

ソフトウェア投資計画

全規模で改善したものの 大企業製造業などでは 慎重な動きが継続。 中小企業では計画が伸長

	2012年度		2013年度	
		修正率	(計画)	修正率
大企業	6.7	-	3.4	1.1
中堅企業	-0.7	_	9.8	1.4
中小企業	-5.4	_	21.1	4.6
全規模合計	4.8	_	5.4	1.4

真のビジネス

パートナーを

めざして

中期経営計画(2013-2015)基本方針

ITの"サービス"化(as a service)で

より高いお客さま満足をめざす

2013~

2010~

一般市場への挑戦

「現場力」で 一般市場への 展開拡大

創成期

グループ内 IT環境の 整備・確立

社内部門

Panasonic

『お客さま』軸 と『商品』軸による事業展開

一般市場

パナソニックグループ

お客さま軸

商品軸

システムサービス システムソリューション 1 ICT基盤サービス

2 統合基幹業務SI

3 パナソニック グループとの連携

4 「新」の創出

事業

点

Panasonic

Nextructure サーバサービス

2013年8月スタート 6件 運用中

Metaforce クラウド版 2013年10月スタート

運用中:1件、構築中:3件、

内示:1件

大型観光施設向け クラウドサービス

2014年3月 稼動予定

競技場施設向け 販売管理サービス 2014年3月 稼動予定



2014年1月31日(予定) パナソニック エコソリューションズ社とエプコ社が共同で 家庭用太陽光発電アグリゲーション事業の合弁会社設立

新会社名

「パナソニック・エプコ エナジーサービス株式会社」



基幹システム運用・管理を提案中

家庭の需要家向けエネルギーソリューション という新ビジネスへの貢献



「課題解決の手掛かりを提供する」をコンセプトに リニューアルを実施(12月16日オープン)



日興アイ・アール

『2013年度 全上場企業ホームページ充実度ランキング』



最優秀サイト選定

全上場企業中135位

大和インベスター・リレーションズ 『2013年インターネットIR表彰』



優良賞 選定

全上場企業中121位



(百万円)

	14.3期	15.3期	16.3期
売上高	36,000	37,000	38,000
営業利益 (率)	4,450 (12.4%)	4,500 (12.2%)	4,600 (12.1%)
経常利益(率)	4,450 (12.4%)	4,500 (12.2%)	4,600 (12.1%)
当期純利益 (率)	2,720 (7.6%)	2,750 (7.4%)	2,800 (7.4%)

この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。 それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当 社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があり、この資料はその実現 を確約したり、保証するものではございません。